

# 西部センターだより

2号

R 2.10.1

## これまでの研修・講座の様子（写真編）



しまねの社会教育基礎講座  
（益田会場）

しまねの社会教育基礎講座  
（浜田会場）



ファシリテーター養成講座  
今年度受講生

市町村支援のようす



益田市



浜田市



津和野町



# これまでの研修・講座内容（6月～8月）

## しまねの社会教育基礎講座（益田会場）

7月14日（火）柿木基幹集落センター



講義：「社会教育の役割と県社会教育行政の方針と役割」  
 益田教育事務所社会教育スタッフ 企画幹 澤江 健  
 事例発表：「『益田地区ドッジボール大会』  
 地域のあっちも、こっちも、そっちも、ドッジ!!～」  
 益田市 益田公民館主事 三浦 裕美さん  
 演習：「自分にできることを考えよう！」

この講座は、社会教育にかかわる経験の浅い方や基礎から学び直したい方を対象に毎年開催しています。

講義・事例発表・演習を通じて、社会教育の役割や事業を具体的に学び、社会教育関係者として何ができるのか参加型学習をとおして考えました。

アンケートから、「個人で考えるのは難しいと感じたが、グループで話すこんな意見もあるのかと大変参考になった。他の人と話すことの大切さを学びました。」「研修が初めて楽しいと思えた。」など、「集って、楽しんで、学ぶ」ことのよさを体験し、「動いて、変えていく」意欲を高める研修にすることができたと感じています。

（担当）

## しまねの社会教育基礎講座（浜田会場）

7月16日（木）江津市地場産業振興センター



講義：「社会教育の役割と県社会教育行政の方針と役割」  
 浜田教育事務所社会教育スタッフ 企画幹 久佐 日佐志  
 事例発表：「納涼の夕べ～キャンドルナイト灯の祭典～」  
 大麻公民館の取り組み  
 浜田市 大麻公民館主事 大上 美和子さん  
 演習：「自分にできることを考えよう！」

## ファシリテーター養成講座1回目

8月27日（木）いわみーる



体験：参加型学習プログラムの体験  
 地域魅力化プログラム  
 「3-③-①“めざす子ども像”を考える」  
 講義：「参加型学習の意義とファシリテーターの役割」  
 演習準備：ペアでファシリテート体験の準備  
 演習：ファシリテート体験  
 地域魅力化プログラム  
 「1-②発想を替えてハッピータウン」  
 「4-③いざ!避難所へ」  
 説明：「学習プログラムの企画・設計について」  
 演習：個別検討

この研修を通して、地域の力を引き出すファシリテーション技能や学習プログラムの企画等を学びます。多様で複雑化する地域課題の解決を目指し、住民の自立と地域社会への参画意欲を喚起するためには、ファシリテーターの役割が重要です。今後、この研修で学ばれた皆さんの活躍が期待されます。（担当）

## 市町村支援

### ○吉田・益田・高津3公民館ファシリテーター研修

6月18日（木）益田市民学習センター

☆「ブロック主事会の内容を決めよう!～ラベルワークを通して～」

### ○津和野町 公民館長・主事研修

6月29日（月）津和野町民センター

6月30日（火）プラザ枕瀬多目的ホール

☆「社会教育施設としての『公民館の役割』」

### ○浜田市立公民館主事等研修会 地域魅力化プログラム体験講座

7月28日（火）いわみーる

☆地域魅力化プログラム体験

3-①元気な地域にするために必要なこと（フリップ・ディスカッション）

2-①わが町 売り込み 大作戦（カードワーク）

## 市町村支援 随時受付中!

現在

9/17 浜田市

10/14 邑南町

11/19 大田市で

予定されています。

# 今後の研修・講座予定

10月

日	曜日	研修・講座名	会場
2	金	社会教育委員研修	あすてらす
6	火	公民館等職員研修①	いわみーる
13	火	ファシリテーター養成講座③	いわみーる

## 社会教育委員研修

一行動する社会教育委員をめざしてー

<メッセージ> 県社会教育委員連絡協議会 会長

有馬 毅一郎氏

<講義> 青山学院大学 准教授

山本 珠美氏

<実践発表>

奥出雲町 社会教育委員

田中 靖子さん

益田市 社会教育委員

鹿野 浩一さん

津和野町 社会教育委員

吉永 よしかさん

吉賀町 社会教育委員

上山 豊和さん

<パネルディスカッション>

奥出雲町 社会教育委員

田中 靖子さん

奥出雲町 教育魅力課

石原 弘治さん

益田市 社会教育委員

小野 春美さん

益田市 社会教育課

中島 光太郎さん

## ファシリテーター養成講座3回目

### 地域住民役大募集!

受講生が企画設計した「学習プログラム」を、地域住民役のみなさんの前でファシリテートします。たくさんの方にご参加いただき、受講生にエールを送っていただきたいと思います。!(^^)!

## コーディネーター研修

県内の2事例の取組を発表していただきます。

<発表者>

佐田中校区 地域学校協働活動推進員

前須佐コミュニティセンター長

大崎 強さん

大田西中校区 地域教育協議会会長

温泉津公民館館長

友村 光男さん

温泉津小学校(湯里地区担当)学校支援CN

湯里まちづくりセンター職員

山根 澄子さん

11月

日	曜日	研修・講座名	会場
17	火	公民館等職員研修②	いわみーる
27	金	コーディネーター研修	いわみーる

12月

日	曜日	研修・講座名	会場
3	木	公民館等職員研修③	いわみーる

日	曜日	研修・講座名	会場
1/21~27	木~水	社会教育主事講習B (概論)	いわみーる
1/28~2/3	木~水	社会教育主事講習B (経営論)	いわみーる
2/4~10	木~水	社会教育主事講習B (支援論)	いわみーる
2/12	金	演習 (現地研修)	アクアス・鳥根県立大学
2/15~18	月~木	演習	いわみーる

日	曜日	研修・講座名	会場
1/17	日	放送大学/入学説明会・相談会	いわみーる
2/19	金	放送大学/履修相談・入学相談	いわみーる

2021

1・2月

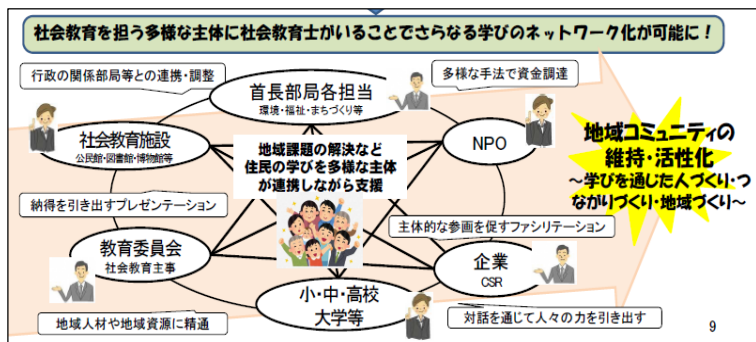
「不要不急の外出は控えてください。」と、呼びかけが続きました。夏になると、暑さ対策からも外出の自粛が呼びかけられました。「いつやるの？ 今でしょ！」のフレーズで一躍有名になった教育関係者（大手予備校講師）もいますが、教育に関わることは基本的に「不急」のことが多いと、つくづく思い知りました。特に社会教育関係は、年齢ごとに一年間に学ぶ内容が決まっているわけでもなく、一年ぐらい何も学ばなくても済んでしまう、まさに「不急」の営みではあります。でも、呼びかけに「不要」がくっついてワンフレーズになると、違和感を覚えいささか憤慨してしまいます。

今年の春は、「3密を避ける」ため、決して不要ではない、と念じながら当センターの研修の開始時期や内容を変更したり、開催を断念したりしたのもあります。7月から、主催研修を再開させましたが、「新しい研修形態」の手探り状態が続いています。特に、40～50 cm範囲と言われるパーソナルスペースを、アイスブレイクなどでうち解けさせ、互いに寄り添い、顔を見合い、時には膝をつき合わせて進める「参加型」の各手法の展開については、未だに試行錯誤の部分があります。マスクをしていたら表情が隠れるので、進行役はフェイスシールドにしよう。グループは間隔がとれるように少しずつ机を合わせよう。ラベル（付箋）も一回り大きなものにし、離れていても見えるようにしよう。…。

今年の夏は、各地の花火大会や夏祭りも中止となり、秋に予定されていた全国や中・四国地区の大会の中止の便りも届きました。広島大学での社会教育主事講習も中止となりました。今年から始まる新しい内容の講習を修了すると、「社会教育士」を称することができます。広大講習の受講を予定されていた皆さんも、国社研 A 講習・B 講習、島大講習を修了さ

れた方々と共に、島根県初の「社会教育士」を称されることになっていたであろうと、寂しく思います。

社会教育主事は、教育委員会が発令することで、職務として法に定められている「専門的技術的な助言と指導」を行う「専門的教育職員」です。社会教育主事の専門性については、「3P・4P論<sup>※1</sup>」や「4C論<sup>※2</sup>」、社会教育関係の答申では、a 学習課題・ニーズの把握、b 社会教育（行政）計画の立案、c 学習計画の立案と運営、d 学習集団の組織化と活動支援、e 指導者の発掘・研修と活動支援、f 学習情報の提供と学習相談、g 生涯学習のコーディネートなどの役割、h 社会教育（行政）の評価、などが示されています<sup>※3</sup>。これらの専門性につながる知識や能力を、社会教育の分野にとどまらず、首長部局や民間企業、NPOなどの多様な方面や立場でも生かし、様々な場



文部科学省資料「社会教育主事」平成30年9月より、部分抜粋

面での活躍が期待されるのが、「社会教育士」です。学校のように定まった学習内容が無いのが社会教育です。地域の理想や問題の解決に向かって、課題を見出し、関係者と協働しながら粘り強く取り組んで行く、そんな動きが期待されています。

この秋も国社研のB講習の募集が始まります。今年度は、実施される4科目すべてを当センターで受講できるように計画を立て準備を進めています<sup>※4</sup>。1人でも多くの皆様の受講をお待ちしています。

島根県立西部社会教育研修センター  
所長 舟木志郎

※1 プランナー（政策企画者）、プロデューサー（演出者）、プロモーター（推進者）の3P。後にプログラマー（学習計画立案者）を加え4P。

※2 コミュニティ・オーガナイザー（地域社会における組織者）、コンサルタント（診断・助言者）、コーディネーター（調整者）、カウンセラー（相談役）の4つのC

※3 「生涯学習e事典 社会教育主事の専門性（坂本 登）」より

※4 国社研が行うB講習の地方会場として、「演習」も含め「島根西」会場で行い、定員も増える予定。